

とても楽しかったです。自分も森や丘の中にすいこまれるようでした。

「一人ひとりが主役!!」だということがとても心にしみる物語でした!! (5年)

参加者の感想文から

1、＜賢治童話の世界へ＞ミニ講演《こんなところにも! 命の宝石―「十力の金剛石」発掘隊、出発!!》

講師 賢治研究家 横山英行さん

自由と研究で学ぶ!

賢治は一生が自由研究みたいな人でした。

発掘、発見の大切さ

ジョヴァンニとカムパネルラの原石?

十力の金剛石は、来ないけれど、すでに来ている

「あの十力とは誰でしょうか。私はやっとその名を聞いただけです。」自由研究はまだ残るという感じでこの物語は終わっていますね。



横山英行さんの講演プリントをご希望の方はお申し込みください

2、＜童話の世界をあじわおう1＞観客参加型劇 ＜十力の金剛石＞

音楽 劇中歌7曲やテーマ曲をへんり未来さんが作曲。歌手に歌っていただきました。

振付 劇中の歌や動きにヒロコダンススタジオの柳宏子さんが振り付けを作ってくださいました。

衣装 登場人物の衣装は河原雅子さん、帽子制作参加者も自作の帽子で参加しました。EMさんサイズ直し。

効果音 工作講座でも制作した

9種類の楽器・花・宝石を使って
劇にあわせ演奏・演技!

参加者全員、子どもたちのリードのもと、
朗読の一部や踊りにも参加して物語の場面を演じていただきました。



永田京子先生の事前指導のもと、
すばらしいナレーター陣にささえられて
1年生からおとなまで名演技が光りました。

3、＜童話の世界をあじわおう2＞

思いを絵や言葉で紙に書いていただいて、
思いを語り合いました。

感想から この他にも思いを絵に描いてくれました。

- ・宮沢賢治の物語をただ文字として読むだけでなく、身体で動き、響きで感じ、胸にうったえる歌で体験でき、深く経験出来た事に、感謝致します。(おとな)
- ・十力の金剛石ってなあにという問いこの劇は答えてくれました。(おとな)
- ・おどったり、げきをしたり、楽しかったです。歌もすてきでした。(2年)
- ・AI 全盛の今こんなに楽しい手作りの催しが作られていることはすばらしいと思います。
- ・ひとつひとつの制作物がお芝居の中の小道具として生かされていて、子どもたちもただ演じるのではなく、より深く関わることができたのではないかと思います。
- ・小道具の作成がとても美しく咲いていて楽しかったです。(おとな)
- ・王子が最後少し優しくなって充実を感じたところが私の金剛石のポイントでした。(おとな)
- ・想像以上に難しい内容のお話でしたが、みんなが楽しめる劇にまとめられてとても感銘を受けました。ほか

熱唱する 野呂瀬加奈さん



行く時は剣で切ったさるといばらを
帰りにはずっとはすす王子。



参加者へのおみやげ
友国シェフ提案
「十力の金剛石」にちなんだお菓子
バンドルチェ・ジェノヴェーゼ
Kさんの力作。



地元テレビ局の取材を受けました。「週刊ほくとニュース」2/8から1週間放映。

横山英行さんの呼びかけに答えた参加者の作品・コレクションを展示しました。

みんなで つくった 十力の金剛石

横山英行さんの感想文から

ぶっつけ本番での劇だったけど、思っていたよりもしっかりとそれぞれの役割ができていて
中学校でやったときと同じくらいのクオリティができていたと思っています。

賢治祭は、すごくいいことだとも考えているので、来年もぜひやってください。(中1)

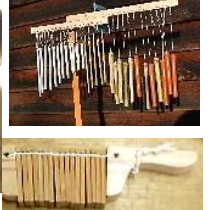
参加者の感想文から

当日、北杜市はインフルエンザ・新型コロナウイルスともに警報発令中！

欠席者の多い中、代役もがんばりました。

テーマ曲や7つの歌のほかに20ヶ所の効果音

王子たちの賭ける音、虹の音、
宝石の雨の降る音、草むらをかき分ける音など
たくさんの効果音を駆使。RさんNさんEHさん
ウィンドチャイム、こきりこなど9種類で。



小道具作り

宝石の雨はM、Nさんが大量に作成
練習用も



腕をふるう子どもたち

ウィンドチャイム・うめばちそう・
のいばらの小枝・栗の木作り



宝石の雨を、劇に合わせて
タイミングよく降らせる
Sさん

王子たちは虹を追って森へ。
虹の照明が本番前に進化！



雨の歌の振り付けを事前練習する参加者教えているのはM、Nさん(司会も)。



三上満さん、津金古萬亀さん、保阪庸夫さんが
今年も会場で見守って。



横山英行さんの呼びかけに答えた参加者の作品・コレクションを展示しました。



M、Aさんの折り紙作品



Tさんの織物作品



「おはなしを楽しもう」
参加者の絵



横山英行さんの講演資料写真

E、Mさんのパッチワーク、Kさんのお菓子

Sさんと
Aさんの
十力の金剛石の絵



Sさんの宮澤賢治絵本